消費者の願いとこれからの自動車づくり

自動車をつくる人々は、消費者や社会のどんな願いにこたえて、新しい自動車を開発しているのかな

消費者や社会の願い

- 事故をへらして、安全に乗りたい
- 空気をよごさない、環境にやさしい車がいい
- お年寄りや体の不自由な人も、乗りやすい車がほしい
- 少ない燃料や電気で、遠くまで走りたい

願いにこたえる工夫（例）

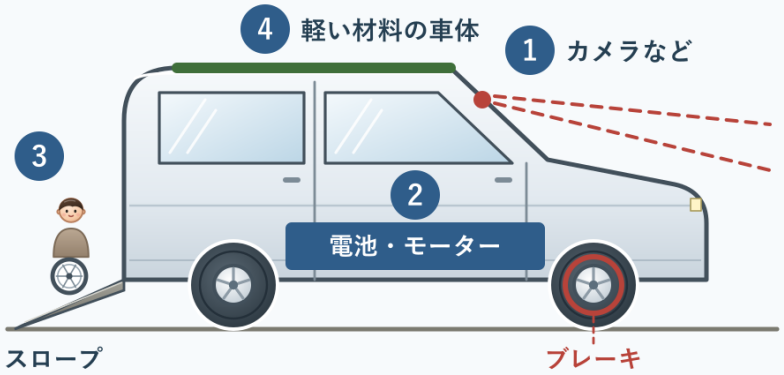
1 ぶつからないための支え
カメラなどで前を見て、ブレーキを助ける

2 電気で走るしくみ
電池とモーターで走る。走るときに排気ガスを出さない

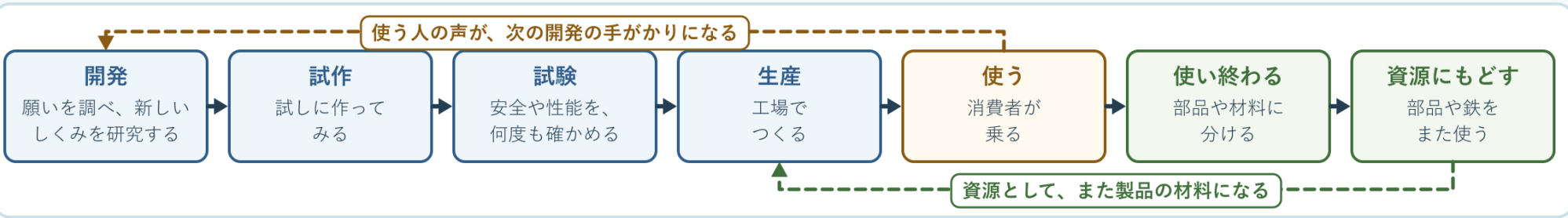
3 乗り降りしやすいつくり
車いすのまま乗れるスロープ、乗り降りしやすい座席

4 軽い材料の車体
車体を軽くすると、少ないエネルギーで走れる

1台の自動車に工夫をまとめると（模式）



番号は左の工夫と同じ。
工夫の例を1台にまとめて描いた。
実際の車には、このうちのいくつかが使われている。



※ 模式図。工夫は例で、技術は変わっていく。願いや車の種類、開発の進め方は会社や時代によって違う。